





常に不安と背中あわせ

はじめまして。このたび、日本IBMの労働組合（日本金属製造情報通信労働組合）の中央執行委員長に新しく選ばれました三木陵一と言います。IBMではたらく仲間みなさんに新任のご挨拶を申し上げるとともに、これを機会に、みずからの雇用と権利をまもるために、ぜひ、労働組合に加入されることを、心からおすすめしたいと思



# 労働組合に加入しましょう

## みずからの雇用と権利をまもるために

### JMITU中央執行委員長 三木陵一

私はこれまで20年近くロックアウト解雇撤回闘争など、IBMにおけるたたかいに参加し、労働組合のみなさんとともに、労働委員会や裁判闘争に全力を上げてきました。また、団体交渉にも参加してきました。

そうした体験をつうじて、IBMでは、どんなに優秀なスキルをもってまじめに働いている人であっても、ちよつとしたきっかけで、「成績不良」などのレッテルを貼られ、リストラの対象とされてしまふ、労働者にとっては安泰どころか、常に不安と背中あわせの職場であるということを痛感してきました。

IBMという巨大企業にとつてみれば、労働者は会社にとつて「利益を

生み出す」道具のような存在にすぎません。必要がなくなれば、とつとと捨てられてしまいます。労働組合は、そうした弱い立場にある労働者が、お互いに力をあわせて助け合うことで、みずからの雇用や権利をまもる団体です。

### 労働者をまもる防波堤

日本IBMの労働組合は、常に会社のリストラからIBMの労働者の雇用と権利をまもるために果敢にたたかい、労働者をまもる防波堤としての役割を果たしてきました。あらたに組合加入した仲間の多くが「加入したとたんPIPや退職勧奨が止まった」など、労働組合の力を実感しています。それも、労働組合が



大岡委員長

### 委員長挨拶

日本IBMの社員は、弱い立場に追い込まれています。解雇や賃金減額以外にも、例えば有給休暇や過重労働の問題です。会社は、表向き法律に定められた年休を社員に用意しておきながら、満足に取れないほど多くの仕事を課しています。また高い稼働率目標が過重労働の温床になっています。さらに組合にはパワハラ

の相談が多く寄せられています。その内容は精神的に追い込まれている深刻な状況がほとんどです。このような問題を解決するには個人では力が弱いいため困難です。そのため憲法で団結権、団体交渉権、団体行動権が保障されています。労働者の権利を守るため立ち向かうのが組合です。ロック

アウト解雇裁判では職場復帰を成し遂げ、賃金減額裁判では減額撤回の和解が成立しています。組合に加入し団結すれば要求が実現できます。

以下に新役員の抱負を紹介いたします。

### 【副委員長 河本 公彦】

全国の組合活動支援を大阪からとなりますが頑張つて行きます。

### 【副委員長 藤井 克己】

ロックアウト解雇を解決し、バンド8と減額裁判に力を入れていきたいと思っています。

### 【書記長 杉野 憲作】

解雇問題、賃金減額問題、組合員資格問題に加え、私自身そろそろ定年ですので、シニア契約社員の労働条件向上のためにもがんばっていききたいと思っています。

### 【執行委員 柿本 正親】

会社自らがBCGを守るように働きかけたいと

思います。

### 【執行委員 板倉 浩】

組合員資格問題に取り組みたいと思います。また、GBSの仕事アサインの問題にも取り組んでいきたいと思っています。安心して働ける、普通の会社勤める人と話せるような、労働環境を作っていきたいです。

### 【執行委員 石原 隆行】

引き続き、気軽に相談してもらえ仲間としての立場を重視しつつ、争議を支援し解決していく中で、労使関係の正常化にむけて会社を説得していきたいと思っています。

### 【執行委員 田中 純】

長時間労働、賃金不払い残業問題について、たたかってきました。解雇撤回、賃金減額撤回、そして労働法制改悪を阻止し、心身ともに健康に働くことのできる職場を目指す、みなさんともに尽力していきたいと考え

### 【執行委員 安田 和】

職場環境の改善のため、自分にできることをひとつずつやっていきたいと思っています。

### 【執行委員 酒本 誠】

第2次ロックアウト裁判原告です。私の裁判が終わっても、西日本を中心に活動していきたいと思っています。

### 【執行委員 神谷 昌平】

プライベートも仕事も両立させ、お客様にも満足いただけるような職場を目指したいと思っています。

### 【執行委員 吉岡真紀子】

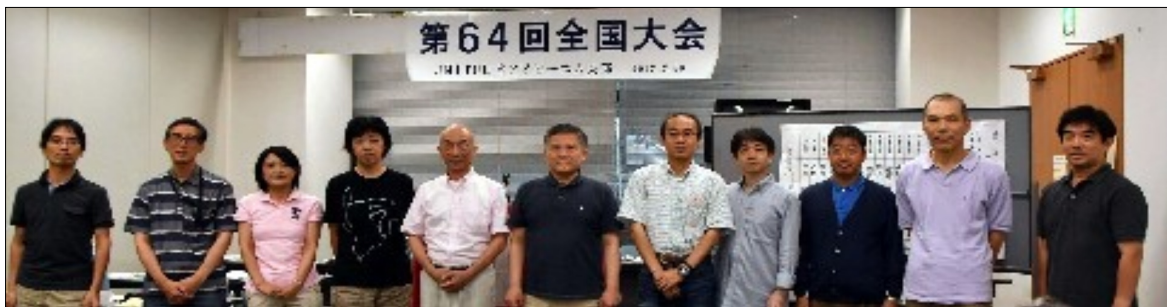
障害者の権利向上を目指してがんばりたいと思います。

### 【執行委員 高橋 英知】

中央執行委員としての活動を通じて、組合活動の知識の向上を目指し、またバンド8問題について改善活動を実施して行きたいと考えています。

| 組 合 なん で も 相 談 窓 口               |                                                                                                                                         |       |                                                                                     |
|----------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業所名                             | 職 場 名                                                                                                                                   | 氏名    | 電話番号                                                                                |
| 本 社                              | TSD.L ISEL・System技術                                                                                                                     | 大岡 義久 | 1712-5175                                                                           |
| 本 社                              | GTS. ビジネスオペレーションズ                                                                                                                       | 杉野 憲作 | 205-6550                                                                            |
| 本 社                              | 価格計画. S&D価格計画                                                                                                                           | 石原 隆行 | 205-6483                                                                            |
| 幕 張                              | GTS. 請求・売掛#1                                                                                                                            | 柿本 正親 | 205-3174                                                                            |
| 名古屋                              | GBS. インダストリアル・アプリケーション開発                                                                                                                | 板倉 浩  | 205-2205                                                                            |
| 大 阪                              | GFS. 西日本グリーンファシリティSVC                                                                                                                   | 山本 茂秋 | 505-5420                                                                            |
| 大 阪                              | 西日本地区技術・技術推進                                                                                                                            | 河本 公彦 | 205-5204                                                                            |
| 組合事務所<br>連絡先                     | 03-3583-9037(月-金 13-16時) FAX 03-5562-0853<br>メール kumiai@jmitu-ibm.org <a href="http://www.jmitu-ibm.org/">http://www.jmitu-ibm.org/</a> |       |  |
| 注)上記窓口は、事業所にこだわらず、連絡のとれる電話番号へどうぞ |                                                                                                                                         |       |                                                                                     |
| 法律相談                             | 労働問題以外の民事一般についても相談受け付けます (電話予約をお願いします)                                                                                                  |       |                                                                                     |
| 東京<br>法律事務所                      | 弁護士 水口洋介、今泉義竜、本田伊孝 <a href="http://tokyolaw.gr.jp/">http://tokyolaw.gr.jp/</a><br>東京都新宿区四谷1-4 四谷駅前ビル TEL 03-3355-0611(代)                |       |                                                                                     |
| 旬報<br>法律事務所                      | 弁護士 大熊政一、山内一浩、並木陽介、細永貴子 <a href="http://junpo.org/">http://junpo.org/</a><br>東京都千代田区有楽町1-6-8松井ビル 受付7F TEL 03-3380-5311(代)               |       |                                                                                     |
| 岡田尚<br>法律事務所                     | 弁護士 岡田 尚<br>神奈川県横浜市中区太田町1-10 NGS太田町ビル5階 TEL 045-222-7577                                                                                |       |                                                                                     |
| ほづみ<br>法律事務所                     | 弁護士 穂積匡史 <a href="http://hozumi-shinyuri.jp/">http://hozumi-shinyuri.jp/</a> TEL 044-959-3550<br>神奈川県川崎市麻生区上麻生1-6-1 かわしん新百合ヶ丘ビル305号     |       |                                                                                     |

## 「争議を全面解決し組織拡大しよう」 2018年度 組合新体制スタート／新中央執行委員紹介



7月29日、大崎の南部労政会館にて、日本IBM支部の第64回全国大会が開催されました。この一年の活動総括では、ロックアウト解雇・賃金減額裁判で大きな前進があったことの報告がありました。そして、今後の活動方針を討議し、新年度で争議の全面解決を目指す年であるとし、決意を新たに新体制で取り組むことを確認しました。引き続きご支援をお願いいたします。

弱く、解雇や賃金減額以外にも、例えば有給休暇や過重労働の問題です。会社は、表向き法律に定められた年休を社員に用意しておきながら、満足に取れないほど多くの仕事を課しています。また高い稼働率目標が過重労働の温床になっています。さらに組合にはパワハラ

の相談が多く寄せられています。その内容は精神的に追い込まれている深刻な状況がほとんどです。このような問題を解決するには個人では力が弱いいため困難です。そのため憲法で団結権、団体交渉権、団体行動権が保障されています。労働者の権利を守るため立ち向かうのが組合です。ロック

アウト解雇裁判では職場復帰を成し遂げ、賃金減額裁判では減額撤回の和解が成立しています。組合に加入し団結すれば要求が実現できます。

### 【副委員長 藤井 克己】

ロックアウト解雇を解決し、バンド8と減額裁判に力を入れていきたいと思っています。

### 【書記長 杉野 憲作】

解雇問題、賃金減額問題、組合員資格問題に加え、私自身そろそろ定年ですので、シニア契約社員の労働条件向上のためにもがんばっていききたいと思っています。

### 【執行委員 柿本 正親】

会社自らがBCGを守るように働きかけたいと

### 組合に加入を

ロックアウト解雇とのたたかいは、組合員の奮闘、職場と全国の仲間の支援によって、いま勝利の展望を切り開きつつあります。3月の勝利判決・職場復帰を勝ち取った4次事件、4月の「原告4人全員の解雇撤回、2人の職場復帰」という第3次事件の勝利和解、6月の賃金減額事件での「原告らの賃金を減額前に戻し、減額分と遅延損害金相当の和解金を支払う」という画期的和解と次々と勝利が続いています。残る1次、2次、5次事件についても、解決に向けた重要局面を迎えています。こうした闘いの前進のもと、この1年で11名の新しい仲間を組合に迎え入れることもできま